


実践場面	小学部2年生 国語科・自立活動
題材・時間	どれかな？（○×問題）（コドモとアプリ制作）
ねらい 国語科	<ul style="list-style-type: none"> ・ひらがなの問題を読み、指示されたイラストを選ぶことができる。 （国語：小1段階 日常生活に必要な言葉が分かるようになるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができるようにする。）
ねらい 自立活動	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚的なタイマーや iPad の機能を使い、気持ちを切り替えて活動を終わることができる。 （自立活動：心理的安定 ②状況の理解と変化への対応）
児童の実態	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の名前のひらがなを読むことができる。 ・気持ちの切り替えが難しく、iPad など好きな活動をするとう終わることができにくい。
取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が楽しんで取り組めるように、身近な果物・料理・動物などから問題を作成した。問題は画面上部に表示され（読み上げ機能もついているが、ひらがなを読むことを目的にしているなので今回は使っていない）、下側に2つのイラストが並ぶ。最初はあまり問題を読まずにイラストを選んでいたら、イラスト部分を隠して問題を読むことを促すと、教師が指差した文字を読んで、正しいイラストを選ぶことが多くなってきた。 ・タイマーを見て、そろそろ終わることを示した。また iPad の機能のアクセシビリティの内、アクセスガイドを起動し、時間が経つと iPad が使えなくなる設定にしたことで、好きな活動であっても iPad を教師に返すことができるようになってきている。 
工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・正解した後に出てくる画像を好きなキャラクターにしたことで、正解するたびに嬉しそうな表情で喜ぶ姿が見られた。 ・iPad に備わっているアクセスガイドの機能を使うことで、タイマー機能の他にも、誤って押してしまって広告を開いてしまうことや、ホーム画面に戻ってしまって、活動が中断することもなくなっている。

アプリの出典：コドモとアプリ（URL：<https://studio.beatnix.co.jp/>）